

国立市教育委員会指定 コミュニティ・スクール

国立市立国立第三中学校

令和8年2月4日

第5号

# 学校運営協議会だより

学校運営協議会

令和7年度 第5回運営協議会を開催しましたので、議事の概要を報告します。

開催日時：令和8年2月4日（水） 15：30～17：30

会場：国立第三中学校 第一会議室

出席者：堀江馨（会長）、近藤陽子（副会長）、山口茂（校長）  
野中英美（地域学校協働活動推進員）、内藤薫、加藤祥子  
菊田愛恵、伊藤礼子

司会：堀江馨（会長） 記録：武内陽子（副校長）

## 《協議内容》

- ・3学期の教育活動について
- ・令和8年度 教育課程（1案）について
- ・部活動の地域展開について
- ・地域学校協働活動推進員の活動について
- ・協議

## 《主な意見》

- ・教育課程（1案）は大変充実しており、全面的に評価できるとの意見がありました。
- ・道徳教育が子どもたちにしっかり伝わっている。三中道徳授業スタンダードへの関心が高く、今後に期待するとの意見がありました。
- ・今後も「自分で学んだことに意味がある」と感じられる学びを実現するため、日常の授業の中での評価や関わりが重要であるとの意見がありました。
- ・「人権教育だより」は大人にとっても学びが多く、今後の継続を期待する声がありました。
- ・言葉の使い方や言葉による影響の大きさについて、家庭と学校がともに意識して育てていく必要があるとの意見がありました。
- ・ICTやAIの活用は有効である一方、自分で考える力や対面でのコミュニケーションを大切にしてほしいとの声がありました。
- ・部活動の地域展開において、東京女子体育大学の協力が得られたことを評価する意見がありました。
- ・登校時刻を変更する際は、家庭生活への影響も考えられるため、丁寧な検討が必要との意見がありました。
- ・不登校生徒への支援やオンライン学習の在り方について、人との関わりをどのように保障するかが課題として挙げられました。
- ・三中カフェは、心が安らぐ居場所となっている可能性があり、その価値を大切にしたいとの意見がありました。
- ・来年度の三中カフェの運営に向け、物資や予算面の課題への対応が必要との指摘がありました。
- ・CS研修会から、視点を変えた学校づくりと地域連携の重要性を学んだとの意見がありました。

## 《協議結果》

第5回学校運営協議会は、主な協議内容についてすべて承認しました。

第6回の学校運営協議会は、令和8年3月11日（水）15時30分より国立第三中学校で開催します。